

令和 7 年度長崎県国民保護共同実動訓練
(弾道ミサイルを想定した住民避難訓練等)の実施について

弾道ミサイルを想定した住民避難訓練及びミサイル落下対処訓練を実施し、情報伝達要領及び住民がとるべき避難行動の周知を図るとともに、ミサイル落下に伴う初動対処要領を演練し、各関係機関との連携強化を図ることを目的とした訓練を下記要領で実施します。

記

1 実施日時

令和 7 年 1 1 月 9 日 (日) 0 8 : 4 0 ~ 1 2 : 0 0

2 訓練実施場所

長崎市小瀬戸町 (小桧地域センター及び周辺地域)

3 参加予定機関

内閣官房、消防庁、長崎県、長崎市、長崎市消防局、長崎県警察本部、
長崎警察署、陸上自衛隊、長崎海上保安部、長崎市消防団、小桧地区自治会、
長与町、時津町 他

4 訓練概要

(1) 訓練開始式及び国民保護講習会 (小桧地域センター)

・ 08:40 ~ 09:20 : 訓練開始式、県及び市による講習

(2) 第 1 状況 (小桧地域センター及び周辺地区)

「別紙 1 」

・ 09:40 ~ 09:55 : 弾道ミサイル飛来時における住民避難訓練

(3) 第 2 状況 (小瀬戸町港湾皇后地区)

「別紙 2 」

・ 10:15 ~ 11:35 : ミサイル破片落下時の各関係機関の初動対処訓練

(4) 訓練終了式

・ 11:40 ~ 12:00 : 訓練所見、講評 等

【問い合わせ先】基地対策・国民保護課 参事 平田 (095-895-2191)

弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の概要（住民避難訓練）

日 時	令和7年11月9日（日） 09：40～09:55
場 所	長崎市小瀬戸町1015番地7「小櫛地域センター」及び周辺地域
目 的	長崎市（小櫛地区自治会）住民に対して、弾道ミサイル飛来時の行動についての理解促進を図る
訓練想定	×国から弾道ミサイルが発射され、長崎市（小瀬戸町）上空を通過する可能性があるとは判明
訓練項目	Jアラート発出時における堅固な建物（緊急一時避難施設）への住民避難



避難経路状況写真

避難訓練参加区分		凡例	人数	役 割
統制者	統制係（市）	統	3名	・準備確認 ・訓練統制
	統制係（県）	統	2名	・訓練参観者等の統制
	避難誘導係（消防団）	誘	5名	・避難住民の誘導 ・安全管理
	計	-	10名	
参加者	自治会住民	住	約40名	・小櫛地域センターへ避難
	計	-	約40名	

弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の概要（初動対処訓練）

別紙 2

日 時	令和7年11月9日（日）10:15～11:35
場 所	長崎市小瀬戸町 港湾皇后地区及び周辺道路
目 的	弾道ミサイル落下初動対処に係る関係機関（県、市、海保、陸自、警察、消防等）との連携・対処要領の認識の統一を図る
訓練想定	X国から別の弾道ミサイルが発射、長崎市小瀬戸町付近にミサイルの部品・破片が落下と判明
訓練項目	初動対処訓練（破片が落達した地域の現示、立ち入り制限、NBC対処に係る調整及び検知、消防、救出・救護活動等）を実施

